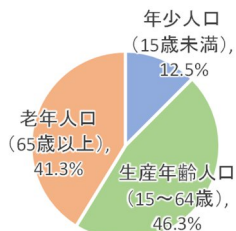


用 土 (ようど)

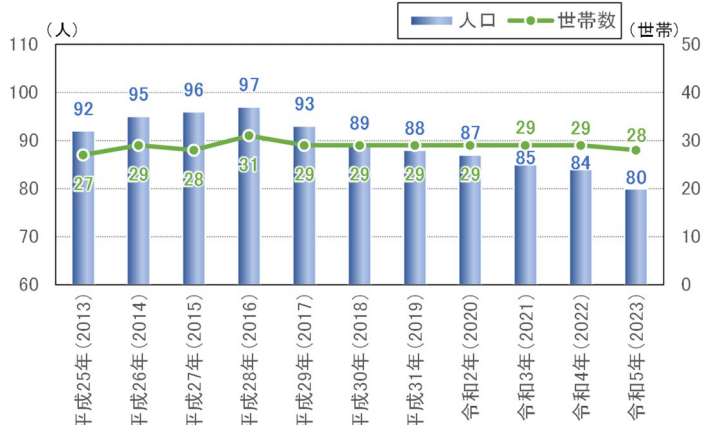
人口・世帯数等 (令和5年4月)

人 口	80 人
世 帯 数	28 世帯
高齢化率	41.3 %

年齢別人口割合



人口・世帯数の推移 (過去10年間)



区域の概要

立 地 集落の東西に山が迫り、東側の山裾を岸田川が北西に流れ、川を挟んで田畑が開ける。集落の中を主要県道浜坂井土線が走る。

地名由来 伊勢神宮に用度(用紙)を納めたためとも言われる。『兵庫県神社誌』には、村社五十鈴神社は「創立年月不詳なれど、早くより伊勢神宮と交渉ありし地にして、建仁2年(1202)紙百帖をこの付近より神宮に致したることあれば」とあり、紙の納入について記されている。直接耕作した土地を意味するという説もある。(「たじま地名考」日本海新聞)

歴史等 集落は、古くは岸田川右岸の山麓にあったが、度重なる洪水のため現在地に移ったという。集落の下の尾根には、大陸との影響を思わせる石室を伴う用土古墳(タケハナ古墳)がある。

近世の古市村は、豊臣政権下では太閤蔵入地(豊臣氏の直轄地)で、江戸時代には、慶長10年(1605)旗本宮城氏知行、正保元年(1645)幕府領、寛文8年(1668)豊岡藩領、享保12年(1727)幕府領、文化3年(1806)からは豊岡藩領となった。家数は、宝暦10年(1760)32。天保5年(1834)の『但馬国郷帳』(天保郷帳)の村高は116石余。集落の奥と村外れに、用土で亡くなった幕府の巡見使夫妻の墓がある。

明治22年(1889)大庭村の大字となり、昭和29年(1954)からは浜坂町の大字となる。明治24年(1891)の戸数38、人口は男93・女97。

これまで把握している文化財

文化財の件数 31 件 (うち指定等文化財 0 件)

大分類	中分類	小分類	把握件数	指定等		
有形文化財	建造物	建築物	0	6		
		石造物	0			
		工作物・その他の構造物	0			
	美術工芸品	彫刻	2			
		絵画	0			
		工芸品	3			
		書跡・典籍	0			
無形文化財	その他の無形文化財	古文書・歴史資料・考古資料	1	0		
		音楽	0			
		演劇	0			
		工芸技術	0			
		その他の無形文化財	0			
		民俗文化財	信仰の場		1	3
		有形の民俗文化財	祭具		0	
民具	0					
無形の民俗文化財	その他の有形の民俗文化財	1				
	年中行事・民俗芸能	1				
	民俗技術	0				
	食文化	0				
記念物	遺跡	民間説話・俗信	0	22		
		その他の無形の民俗文化財	0			
		散布地・集落跡・生産遺跡	1			
		古墳・その他の墓	17			
		城館跡・寺社跡	1			
	名勝地	街道・古道等	0			
		戦争遺跡	0			
		その他の遺跡	1			
		山岳・高原・丘陵	0			
		海岸・海浜・島嶼	0			
動物・植物・地質鉱物	河川・滝・渓谷・湖沼	0				
	公園・庭園	0				
	その他の名勝地	0				
	動物・植物・地質鉱物	動物	0			
		植物	2			
文化的景観	生活・生業・風土により形成された景観地	0	0			
伝統的建造物群	宿場町・城下町・農漁村等	0	0			



五十鈴神社



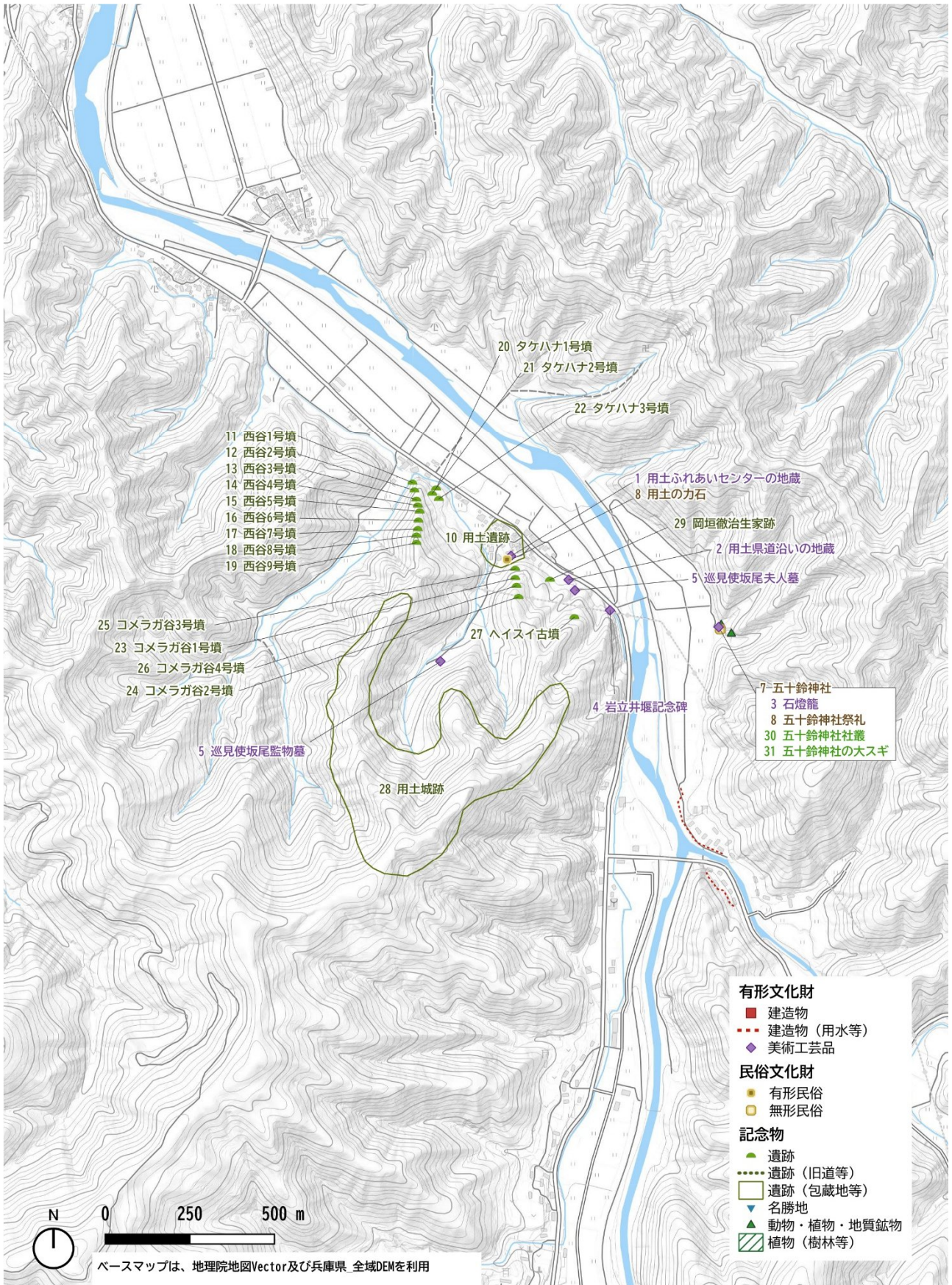
巡見使坂尾監物墓・夫人墓



用土古墳

※人口・世帯数は住民基本台帳(令和5年4月現在)による。

文化財の分布



※所在地の掲載可能なものに限る

2-11 用土

文化財の一覧

■ 有形文化財／美術工芸品

分類	番号	名称	概要
彫刻	1	用土ふれあいセンターの地蔵	ふれあいセンターに位置する。
	2	用土県道沿いの地蔵	県道沿い、集落より100mほど温泉側に位置する。
工芸品	3	五十鈴神社の石燈籠 (1857年建立)	安政4年(1857)秋建立。氏子中寄進。石材は地場産の粗い花崗岩。二段間知石積の上に基礎二重を積む。竿は撥型で笠が大きいのが目立つ。露盤は二重で、下重は笠と一石で薄くつくられており、上重は寶珠と一石で厚くつくられている。神社は岸田川を隔てた反対側の橋の手前に建ち、道識燈にもなっている。
	4	岩立井堰記念碑 (1962年建立)	岩立井堰は、江戸時代より用土・古市・新市地区の水田に灌漑するために設置されてきたが、洪水などの災害が度々発生し、その被害も甚大で、改良工事や維持管理の負担が大きかった。昭和25年(1950)の災害を契機に根本的な改良を兵庫県に陳情し、昭和27年(1952)より改良工事が開始され、近代的な可動式堰堤が完成した。この堰堤完成を記念して建立されたのがこの記念碑である。
	5	巡見使坂尾監物墓・夫人墓	江戸時代、10代将軍徳川家治の頃、浜坂地方を訪れ用土で病に倒れた巡見使坂尾監物とその夫人の墓と伝える伝承が残る。事実としては、戦国時代に用土城に「坂尾殿」という小領主があり、その子孫の坂尾源左衛門が巡見使として来たとき、先祖ゆかりの地を訪ねて、先祖の供養墓を再建したものである。寛政元年(1789)4月建立。奥の谷と県道路傍にある。
古文書・ 歴史資料・ 考古資料	6	用土村文書	ふれあいセンターに保管。

■ 民俗文化財／有形の民俗文化財

分類	番号	名称	概要
信仰の場	7	五十鈴神社	祭神は天照皇太神。創立年月は不明であるが、早くから伊勢神宮と関係があった地であり、建仁2年(1202)に紙八百帖をこの付近から神宮に納めたことが記録に残り、早くから当社が創立していたことがうかがえる。明治6年10月に村社に列せられる。境内社には、稲荷神社(保食神)、愛宕神社(軻遇突智神)、荒神社(素戔鳴尊)、山神社(大山祇命)がある。
その他の有形の民俗文化財	8	用土の力石	力石は、村の力自慢(力比べ)に用いられ、用土では盆に行われていた。一般的に丸いものが多いが、用土の力石は正方形で、ふれあいセンターの一角に置かれている。

■ 民俗文化財／無形の民俗文化財

分類	番号	名称	概要
年中行事・ 民俗芸能	9	五十鈴神社祭礼	9月17日に五十鈴神社境内で行われる。

■ 記念物／遺跡

分類	番号	名称	概要
散布地・ 集落跡・ 生産遺跡等	10	用土遺跡	弥生～平安時代の散布地。弥生土器・土師器・須恵器片が多数散布。

分類	番号	名称	概要
古墳・ その他の墓	11	西谷1号墳	古墳時代の古墳。方形、3m×2m、階段状。
	12	西谷2号墳	古墳時代の古墳。方形、3m×2m、階段状。
	13	西谷3号墳	古墳時代の古墳。方形、3m×2m、階段状。
	14	西谷4号墳	古墳時代の古墳。方形、3m×2m、階段状。
	15	西谷5号墳	古墳時代の古墳。方形、3m×2m、階段状。
	16	西谷6号墳	古墳時代の古墳。方形、一辺4m、階段状。
	17	西谷7号墳	古墳時代の古墳。方形、5m×4m、階段状。
	18	西谷8号墳	古墳時代の古墳。方形、5m×4m、階段状。
	19	西谷9号墳	古墳時代の古墳。方形、8m×10m、階段状。
	20	タケハナ1号墳	古墳時代の古墳。円墳。横穴式石室の一部が露出。土取りのため石室は破壊されている。用土古墳。
	21	タケハナ2号墳	古墳時代の古墳。円墳、径10m。横穴式石室。玄室部のみが残る。
	22	タケハナ3号墳	古墳時代の古墳。円墳。横穴式石室。土取りのため石室は破壊されている。全壊。
	23	コメラガ谷1号墳	古墳時代の古墳。円墳、径8m。
	24	コメラガ谷2号墳	古墳時代の古墳。円墳、径12m。横穴式石室(5×1.5m)。
25	コメラガ谷3号墳	古墳時代の古墳。方形、10m×7m。	
26	コメラガ谷4号墳	古墳時代の古墳。円墳、径12m、横穴式石室。昭和62年(1987)の浜坂町埋蔵文化財分布調査報告書では7×8mの方形とされる。	
27	ヘイスイ古墳	古墳時代の古墳。円墳、径6m。横穴式石室の可能性がある。	
城館跡・ 寺社跡	28	用土城跡	中世の城館跡。堀切・郭等が残る。標高約200m地点の上の城と、標高約120m地点の下の城に分けられる。いずれも南北朝～室町期の様相を呈しており、戦国期に堀切・堅堀で改修している。さらに、戦国末期には、上の城を畝状堅堀によって改修・補強したものである。これは、戦国末期に浜坂から湯に至るルートを抑える「繋ぎ城」として改修されたものと考えられる。
その他の遺跡	29	岡垣徹治生家跡	教育者・歌人の岡垣徹治(旧姓は高橋)は、明治23年(1890)に大庭村用土の高橋義左衛門、母千代の四男として生まれた。高橋家は代々大庄屋の家柄であった。生家跡には顕彰碑が建てられている。

■ 記念物／動物・植物・地質鉱物

分類	番号	名称	概要
植物	30	五十鈴神社社叢	標高20～30mにある。本殿の後の南に面した急斜面には照葉樹林が発達している。高木層はツクバネガシ、スダジイ、ウラジロガシ、タブノキ、トチノキなどの巨木が茂り、林内は暗い。ツクバネガシ(高さ17m、胸高直径90cm)、トチノキ(高さ20m、胸高直径100cm)は目立って大きい。亜高木層は樺が優占し、カゴノキ、サカキ、ウラジロガシなどが目につき、カゴノキの樹幹の鹿の子模様が印象的である。社殿の西側12m離れた位置にケヤキ(高さ15m、胸高直径96cm)があり、高さ地上1～7mまで樹幹にオシヤグジデンドラが着生している。社殿の東側・東北側には、それぞれ小さな谷があり、湿潤な環境となっている。これらの谷にはスギが植えられ、林床には低木や草本がよく茂る。
	31	五十鈴神社の大スギ	五十鈴神境内にある幹回り1mのスギ。